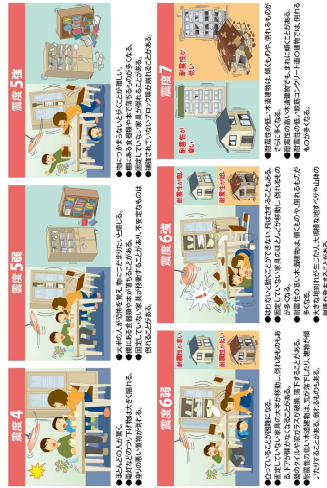


地震・津波について 知ろう

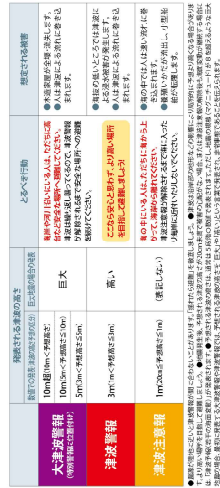
震度と揺れ等の状況

震度1から震度7までの状況を示しています。



津波に関する警報と注意報

津波による被害の発生が予想される場合には、注意報や「津波警報」「津波注意報」が発せられます。



一人ひとりが行う 自分自身の防災活動

自助・共助・公助

防災・減災のキーワードとして、「自助」「共助」「公助」という言葉がよく使われます。自助とは自分の身の安全を守る。共助とは近所や地域の人々と協力して助け合う。公助とは行政機関からの援助や支援を受けることです。災害時の発生を安全に過ごすためには、自助・共助・公助の3つが重要です。



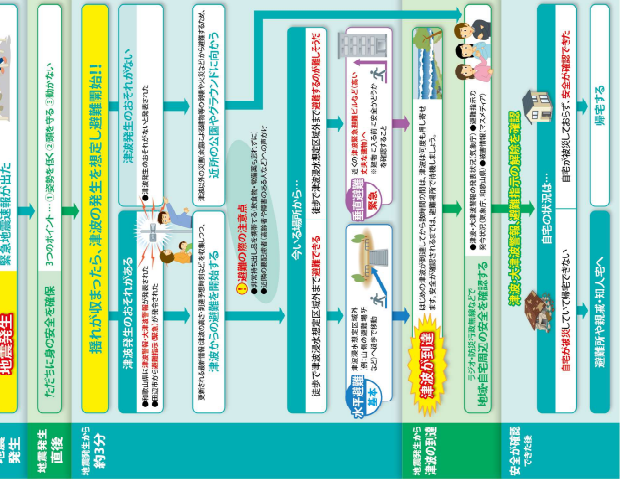
今すぐできる地震対策

地震によって建物や家具が倒壊しないように、大きな家具の固定やガラスの飛散防止など、今すぐできる地震対策をしましょう。



地震・津波から 身を守るポイント

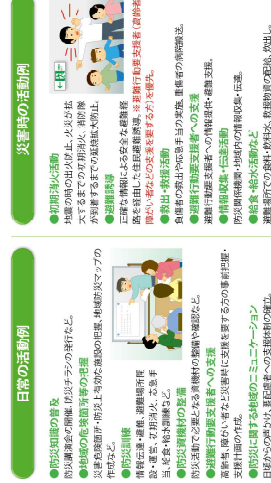
地震発生直後



みんなで助け合う 地域の防災活動

自主防災組織の役割

自主防災組織とは、自分たちのまちを守るため、地域の防災活動に基づき、組織される防災組織のことです。自主防災組織は、災害発生時に、地域の防災活動を主導し、地域の防災活動を推進します。



避難行動要支援者の手助けをしましょう

避難行動要支援者とは、一般に避難者ではないが、乳幼児や高齢者、日本国籍を有しない外国人など、災害時の避難行動に支障があると考えられる方です。地域で協力し合いながら、避難行動要支援者の安全な避難行動を支援しましょう。



避難経路を想定して マップを作ろう

マイマップの作り方

地震はいつ起こるかわかりません。いざという時に備えて、自宅や学校、職場などから避難する際の避難経路を事前に想定しておくことが大切です。また、避難経路を想定する際には、避難経路の安全を確認することが大切です。



日頃から備えて 非常持ち出し品・連絡方法など

非常持ち出し品の準備

非常持ち出し品とは、地震や災害時に備えて、自宅や学校、職場などから避難する際に必要な品です。非常持ち出し品の準備は、日頃から行うことが大切です。



災害時の連絡方法・情報の入手先



秋津町 地区 における主な避難場所と避難経路

